



往生山だより

令和3年 7月 13日

NO.7

文責 校長 五十嵐

授業参観, ありがとうございました。

昨日の授業参観には、多くの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。子ども達はお家の人がんばっている姿を見せようと張り切って活動していました。どの学年でも子ども達の生き生きとした学習の様子が見られたことと思います。また、その後の雷雨等にかかる日程変更にも対応いただきありがとうございます。懇談会は中止となりましたが、要項をご覧ください、ご不明な点がございましたら、お気軽に学校までご連絡ください。1学期はいろいろな場面で子ども達のがんばりが光りました。是非、ご家庭でも子ども達のがんばりについて励ましの言葉をかけていただき、前向きな意欲を持って夏休みや2学期の活動に取り組めるよう見守りください。1学期も残り1週間ほどとなりますが、学習や生活のまとめを丁寧に行い、夏休みがさらに充実したものとなるよう指導していきたいと思えます。



目指せ、虫歯0！

7日には全校生を対象に歯科検診を実施しました。検診の後、1・2年生は歯磨きの仕方や口の中の衛生について、学校歯科医の大平先生や養護教諭から指導していただきました。画像に映し出された虫歯菌を見せていただくと、口々に「うぁ～動いている！」「こんなのが口の中にあるなんて怖い！」などの驚きの声を漏らしていました。歯垢の染め出しでは、きちんと磨いているはずなのに、歯ブラシが届きにくいところが真っ赤に染まる様子を見て、子ども達は歯磨きの大切さはもちろん、丁寧に磨く必要性を実感していたようです。

学校でも、継続的に歯の大切さについては指導していきますが、虫歯は生活習慣病の一つです。是非、ご家庭でも丁寧な歯磨き等のお声かけをよろしくお願ひいたします。



はきものをそろえる



先日の全校集会では、1学期の生活のまとめとして下駄箱・トイレの「はきものをそろえる。」ことに取り組んでいくように話をしました。

「はきものをそろえると心がそろろう。」私も小学生時代に教えていただきました。靴やスリッパをそっと揃える行為により、心が落ち着いたり、他者のことを思ったり、自分を見つめ直すことができることを実感しています。落ち着いた学校生活・他者へ対する思いやりをもった学校生活を送ることができるよう、子ども達にも取り組んで欲しいと思えます。

そして、全校集会で話をした1週間後、2階男子トイレの全てのスリッパをしゃがみ込みながらきれいに並び替える男の子を目撃しました。うれしさのあまり少し大げさに称賛すると恥じらっていましたが、凜とした表情がとても頼もしく感じられました。

これからも、自らの生活がより豊かなものになるよう、子ども達の心に残り、実践に結びつくような働きかけを工夫していきたいと強く感じました。

